

大学院社会環境学研究科 10周年記念講演会 「再生可能エネルギー普及の推進 ～市民・地域の重要な役割～」

11月17日(木)に福岡工業大学大学院社会環境学研究科では本研究科10周年を記念して、和田武氏(和歌山大学客員教授/工学博士 元・立命館大学教授)をお招きして、「再生可能エネルギー普及の推進 ～市民・地域の重要な役割～」をテーマに記念講演会を開催いたしました。会場には多くの学生が集まり、熱気あふれた講演会となりました。

講演会では地球環境問題やエネルギー問題に専門的目、実践的に取り組んでこられた和田武先生から、安心安全なエネルギー社会の構築にむけて、現状の再生可能エネルギー普及の国内外の動向や特徴を紹介するとともに、普及を推進する際の市民・地域の重要な役割について、いくつかの課題があげられ、生産者として、消費者としての自主的、主体的な取り組みの必要性が語られました。

社会環境学研究科は2006(平成19)年4月に創設され、これまで環境問題に対処できる人材の育成に貢献してまいりました。10年という節目の年に当たり、この公開講演会を開催いたしました。これからの新たなステージに向けて、実践的で、問題解決・志向型の環境人材育成に今後ともチャレンジを続けてまいります。なお、12月16日(金)は第3回国公私3大学環境フォーラム「社会環境シンポジウム」を開催いたします。



和田 武 氏(和歌山大学客員教授)

